

整理番号	HT29107	分野	人文・生活	キーワード	フロッターージュ
------	---------	----	-------	-------	----------

研究機関名	多摩美術大学			
プログラム名	あそびじゅつ「手が目となったとき—触れることでものを見る」			
先生(代表者)	海老塚 耕一(えびづか こういち)美術学部・教授			
自己紹介	美術家。素敵なあそびとしての美術の楽しさを、制作と理論から探る。晴眼者だけではなく、すべての人に開かれた美術の観照に関する研究と実践を行う。			
開催日時・募集対象	平成29年8月22日(火)	受講対象者	小学5年生～ 中学3年生	募集人数 50名
集合場所・時間	多摩美術大学八王子キャンパス TAU ホール入口		(集合時間)	10:00
開催会場	多摩美術大学 八王子キャンパス 住所: 〒192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723 アクセスマップ URL: http://www.tamabi.ac.jp/access/			
内 容				
<p>ものは、一見同じように見えても、それぞれ異なった表面-皮膚を持っています。</p> <p>画家エルンストが始めたフロッターージュという方法で、ものの表面に触れてみましょう。</p> <p>大きな板の上に紙を置き鉛筆でこする—、すると君の手に板の小さな凸凹が振動として伝わってくる。</p> <p>そんな、板の“言葉”を聞きながら、さあ、ここからは君と板との共同作業。釘やドライバーで傷をつけ、凸凹の絵を描きます。そこにはどんな世界が広がるでしょう。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:30-10:00 受付(集合場所:多摩美術大学八王子キャンパス TAU ホール)			お弁当・水筒、帽子、タオル、鉛筆・消しゴム、緊急連絡票	
10:00-10:10 開校式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)				
10:10-10:40 講義「導入のための体験とお話(講師:海老塚 耕一)」			特 記 事 項	
10:40-12:00 実習①:「床に敷かれた板の表面を紙に写し取ってみよう」 (途中適宜 10分程度休憩あり)				
実習②:「自分の凸凹を板に刻み、板に絵を描いてみよう」 (途中適宜 10分程度休憩あり)				
12:00-13:00 昼食・休憩(大学のアトリエや工房などの施設見学、ギャラリーで学生たちの作品展示を鑑賞などの体験)			汚れてもよい服装で来てください	
13:00-14:15 実習②:「自分の凸凹を板に刻み、板に絵を描いてみよう」 (つづき)(途中適宜 10分程度休憩あり)				
14:15-14:25 片付け				
14:25-14:45 鑑賞会 / まとめのお話(講師:海老塚 耕一)				
14:45-15:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
15:00 終了・解散				

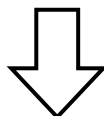
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	多摩美術大学生涯学習センター／渡邊 美紀子(わたなべ みきこ)
住所：	〒192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723
TEL 番号：	042-679-5707
FAX 番号：	042-679-5709
E-mail：	life@tamabi.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月28日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、8月4日(金)までに郵便にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
海老塚耕一	H25-27	挑戦的萌芽研究	25580048	視覚障害者を含めたすべての人に開かれた作品の構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。